資料8

平成30年6月

公的医療機関等2025プラン　対象医療機関からの報告状況（県央構想区域）

	上段：医療機関名称 下段：開設者	2025プラン策定時期	2025プラン改定時期（最新）	医療機関の現状																			今後の方針			今後の方針（具体的な予定がある場合のみ記載）							数値目標					その他（自由記載）
					病床種別					病床機能					診療科目	常勤職員数	指定等の状況									施設現状	施設課題	今後担うべき役割	今後の病床機能	その他見直すべき点	病床機能（2025）					診療科見直し	スケジュール	病床稼動率	手術室稼働率	紹介率	逆紹介率	その他	
					一般	療養	精神	結核／感染症	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計			救急病院	救命救急センター	地域医療支援病院	地域包括ケア病棟	在宅療養後方支援病院	病院機能評価認定	災害拠点病院	神奈川県災害協力病院	地域がん診療連携拠点病院						高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計							
1	神奈川リハビリテーション病院	平成29年11月		許可病床数	320	0	0	0	320	平成28年度病床機能報告	50	230	40	320	内,精神,神内,小,小神内,外,整,脳外,産婦,眼,耳,皮,泌,リハ,放,麻,歯口	医師 39人 看護師 211人 理学療法士 57人 作業療法士 36人 その医療職員(薬剤師等) 54人 指導員(職業指導員等) 30人 その他職員(事務職員等) 54人 計 481人										別紙1	別紙1	別紙1	別紙1	別紙1		80	200	40	320	—	2025年度に向けては、病院統合による脳血管疾患の患者への対応と、1病棟あたり病床数が40床となったこと、また、高齢化が進み自施設での手術対象の患者の増が見込まれるため急性期機能病棟、回復期機能病棟の在り方を検討する必要がある。	90.0%	—	—	—	・家庭復帰率 80.0% ・紹介件数 1,000件／年 ・紹介件数 1,000件／年 ・人件費率 90.0% ・医業収益に占める研修等費用1.0%	—
					（参考）許可病床数は、平成30年3月に一般病床320床から324床に変更許可されている。																										（参考）病床機能の増減											
	神奈川県知事			稼動病床数	320				320		50	230	40	320																	0	30	−30	0	0							
2	厚木市立病院	平成29年11月		許可病床数	341	0	0	6	347	平成28年度病床機能報告	22	319		341	内,消・肝内,循内,呼内,腎内,神内,糖・代・内内,神内,精神,小,外,消外,呼外,乳・内外科,血管外,整,形,脳外,皮,泌,産婦,眼,耳咽,放,麻,病診,救,リハ	医師 64人 看護職員 300人 専門職 79人 事務職員 27人 計 470人	○		○				○			別紙2	別紙2	別紙2	別紙2	別紙2	現状から変更なし					—	—	85.0%	—	72.0%	50.0%	・人件費比率 56.0%	「病床種別」、「病床機能」、「診療科目」、「職員数」及び「病床機能(2025)」以外は、第2次厚木市立病院経営計画（平成29年3月策定）から転記
	厚木市長			稼動病床数	341	0	0	6	347		22	319		341																											
3	大和市立病院	平成29年11月		許可病床数	403	0	0	0	403	平成28年度病床機能報告	12	391		403	内,呼内,消内,循内,腎内,神内,血・腫内,糖・内内,外,呼外,消外,心血外,脳外,乳外,形,整,精神,リウマチ,小,皮,泌,産婦,眼,耳咽,リハ,放,病診,麻,歯口	医師 86名 看護職員 325名 専門職 78人 事務職員 38名 その他 9人 計 536人	○						○		○	別紙3	別紙3	別紙3	別紙3	別紙3	14	389			403	—	—	80.0%	70.0%	65.0%	40.0%	・医業収益に対する人件費 59.0% ・医業収益に占める研修等費用 0.2% ・患者満足度調査結果92.0%	○本プランは本院の2025年の医療供給を想定して策定したものですが、その間における社会情勢や疾病構造等の変化、及び本市総合計画等の方向性により、その都度見直しを図るものとします。 ○公立病院として、今後も地域の基幹病院の役割を担うためには市からの繰入金についてルール化を徹底していく必要性があります。
																															（参考）病床機能の増減											
	大和市長			稼動病床数	403	0	0	0	401		12	391		403																	2	−2	0	0	0							
4	東名厚木病院	平成29年11月	平成30年6月	許可病床数	277	0	0	0	277	平成28年度病床機能報告	4	240	33	277	消,循,腎代謝内,呼,外,血外,乳外,整,脳外,形,泌,麻,放,救急総合	医師 58人 看護職員 307人 専門職 95人 事務職員 52人 計 512人	○		○	○		○		○		別紙4	別紙4	別紙4	別紙4	別紙4	8	214	60		282	—	・2017年度　緩和ケア病床14床整備 ・2017年度　地域包括ケア病床整備 36床→55床 ・2018年度　地域包括ケア病床整備 55床→60床（※病床協議を経て認められた5床増床。）	90.0%	90.0%	80.0%	90.0%	・人件費比率 55.0% ・医業収益に占める研修等費用 0.4%	—
					（参考）許可病床数は、平成30年5月に一般病床277床から282床に変更許可されている。																										（参考）病床機能の増減											
	社会医療法人社団三思会			稼動病床数	277	0	0	0	277		4	240	33	277																	4	−26	27	0	5							
																															東名厚木病院は、平成30年度病床機能報告を、この病床機能（2025）と同じ内容で報告する予定。											
5	海老名総合病院	平成29年11月	平成30年5月	許可病床数	469	0	0	0	469	平成28年度病床機能報告	34	435		469	内,外,産婦,耳咽,眼,小,整,形,脳外,皮,泌,循内,呼内,呼外,神内,心血外,麻,放,リウマチ,リハ,歯,歯口,消内,消外,血内,救,病診,糖内,腎内,精	医師 108名(研修医含む) 看護職員 447名 専門職 176名 事務職員 97名 計 828名	○	○	○			○		○		別紙5	別紙5	別紙5	別紙5	別紙5	206	263			469	診療密度の濃い診療科を積極的に展開していく	・2017 年度より、救命救急センターを20 床で開設済み（高度急性期34 床）。 ・今後、二次医療圏での高度急性期機能の不足や、その中での当院の役割を鑑み、救命センターの増床や、SCUの設置等を検討。 ・本館老朽化に伴い、新棟を建築予定。	85.0～90.0%	—	75.0%以上	50.0%以上	・救急車受入件数 10,000台／年	・医師確保 ・看護師確保、教育 ・ICT活用
					（参考）許可病床数は、平成30年5月に一般病床469床から479床に変更許可されている。																										（参考）病床機能の増減											
	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス			稼動病床数	469	0	0	0	469		34	435		469																	172	−172	0	0	0							